

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
39	福島県立小野高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	40% 程度	<p>本校では、社会に有為な人材の育成を目指し、生徒自身の「夢をカタチに」できるような教育活動を行っており、次の①～④のいずれかに該当する生徒を求めている。</p> <p>① 生徒会活動や学級委員及び地域貢献活動など中学校の諸活動で中心となって活動し、入学後も生徒会・農業クラブ・家庭クラブなどの活動に積極的に取り組もうとする者</p> <p>② 各教科において高い能力を有し、入学後も学習活動や資格取得に積極的に取り組もうとする者</p> <p>③ 部活動において優れた資質があり、入学後も本校のいずれかの部活動を3年間継続して活動する意志のある者</p> <p>④ 学ぶ動機・意欲が明確であり、将来の進路について明確な目的意識を有する者</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	<p>「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。</p>	個人面接を実施する。学びに向かう力や自己表現する力をみる。面接は、段階評価する。	<p>意見発表を実施する。特色選抜志願理由書の内容をもとに、事前にまとめた発表原稿を用いて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の個性や良さ ・中学校で頑張ったこと ・将来の夢などをふまえ <p>「夢に向かって」という題で、受験生が自らの考えをまとめ発表する。意見発表は5分以内とし、その内容および適切に伝える表現力をみる。</p> <p>意見発表については100点満点とする。</p>	全体の満点は600点満点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
39	福島県立小野高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(80)	5教科とする。 250点満点	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は65点満点として、合計200点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、90点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて600字程度で自分の思いや考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、80点満点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
39	福島県立小野高等学校	全日制

【連携型選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料					備 考
		学 力 検 査	調 査 書	連 携 型 面 接	連 携 型 検 査	選抜資料の満点	

※ 該当する高等学校のみ記入する。

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	

※ 該当する高等学校のみ記入する。